

古代のartを目のあたり 古墳にコース コース

～古代の風が吹き抜けます～

KOFUN NI KOFUN COURSE

AR試験中です!

スマホの種類やOSの種類によっては
見ることができない場合があります。

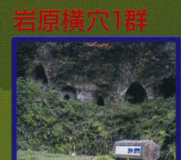
AR動画の視聴方法

- 1 iPhone/iPadの場合⇒App storeから「Aurasma」の場合⇒Google playから「Aurasma」で検索してインストールします。
- 2 Aurasmaを起動するとチュートリアル画面が表示されますので、一番右までスライドし「Skip」を押します。真ん中下の△マークを押すと画面下部に検索ボタンが出ますので、タップして「山鹿フットパス」と入力し検索します。
- 3 「フォローする」をタップして選択します（選択するとフォロー中になります）。画面下部中央の四角ボタンを押します。
- 4 「AR」のマークがある写真にスマートフォンをかざすと動画を見ることができるようになります。



学芸員ガイドつき
山鹿フットパス
約2.0km
所要時間:60分
高低差約:25m

※ご予約により、コースの案内または、展望所での説明等学芸員によるガイドを行っています(無料)。TEL:0968-36-2151

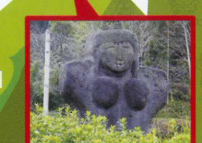
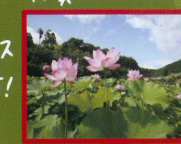


五 ロングコース
約1.0km
所要時間:30分
高低差約:41m



目を閉じて
まぶたに浮かぶ
古人のこころ

約2000年前の古代ハス
「大賀ハス」があります!



つじ・薔薇の花・アジサイ等
季節の花々が咲きます!

階段をのぼる



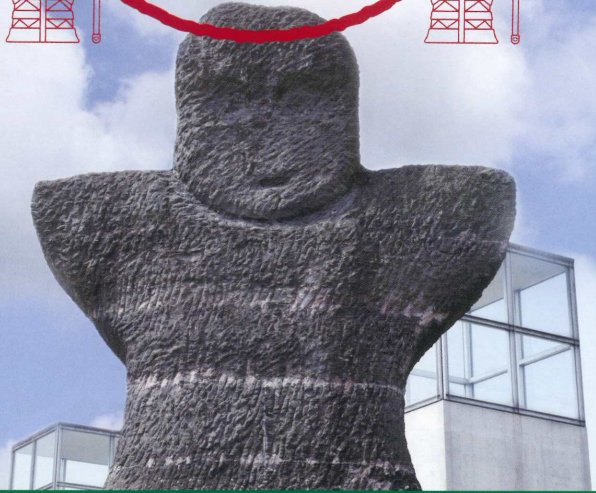
- 凡例
- 自印
 - 見どころ
 - 📷 ビューポイント
 - P 駐車場
 - 🚻 トイレ
 - 🍽️ レストラン
 - 🗣️ 裏に解説あり
 - ～● ロングコース
- およそ50m



山鹿 フットパス

古墳にコーフンコース

約2.0km
所要時間:60分
高低差約:25m



フットパス (foot path) とは

フットパスとは【foot=歩く】【path=小径】のこと。積極的に歩くことを楽しんでいるイギリスが発祥です。昔から地域に残るありのままの風景の中を、ゆっくりと心と体で感じながら歩きます。歩くことで見えてくるご当地ならではの風景や、地元の人との触れあいが、フットパスの楽しみ方です。マップ片手にGO!

こだい君のアドバイス

- ★コースにはロングコースもあるよ!
 - ★駐車場は直売所向かいの駐車場を利用してね!
 - ★トイレはコース内に3ヶ所あるよ!
 - ★雨天時の未舗装の農道は足元が悪くなるので注意してね!
- 制作・発行:山鹿もてなしたい 090-8947-4950(山本)



自然の恵みが盛り沢山!!

① 鹿央物産館(農産物直売所)

農産物直売所「里やま館」には、鹿央の自然の恵みあふれる旬で新鮮なとれたて農産物や、赤米・黒米・きんかんアイス、特産品を使った手づくりのここにしかない加工食品が揃っています。また、近くの双子のドームでは、左側がレストランとして、特産の赤米の入ったご飯と、新鮮な野菜がたっぷり



スタート **ゴール** は直売所向かいの駐車場

に入った絶品の「だご汁」定食などを提供。右側は工芸品や木工品、ギャラリーなどがあります。周辺の古代の森では、アスレチックが楽しめ、ハス園では約2000年前の古代ハス「大賀ハス」をはじめ、13種類のハスの花咲き競い、つつじや藤の花、あじさい等、季節の花々も多く生育しています。



営業時間/9:00~17:00
定休日/毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は、翌日)
お問合せ/0968-36-3838

現代と古代のアートの競演に大満足!

②③ 装飾古墳館・本館展望所

世界的建築家、安藤忠雄氏の作品、装飾古墳館。古代アート、装飾古墳の美しい絵柄が堪能できます!現代アートと古代アートのコラボは、きっと皆さんを魅了するはず。本館展望所からの眺めも、格別です。間近の古墳たちはもちろんですが、装飾古墳のメッカ、菊池川沿いの美しい風景は、皆さんを古代の世界に誘ってくれるはず。また、そんな感動を、勾玉づくりや古代絵画の再現などの体験教室で、体感することもできますよ。いかがですか?



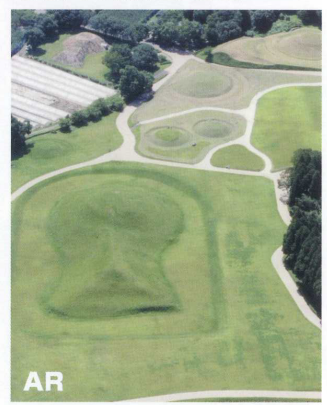
営業時間/9:30~17:15
定休日/毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は、翌日)
料金/大人420円・高校生以下無料
駐車場/有
お問合せ/0968-36-2151



古墳の、美しくびれに大コーフン

④ 岩原双子塚古墳が主墳の岩原古墳群

岩原古墳群には、大小さまざまな九つの古墳があります。装飾古墳館の展望所からの眺めも良いのですが、近づいて見るとグッときます。中でも、圧巻は、長さ107mの前方後円墳、双子塚古墳。円と四角を合体させたような形がはっきりわかります。その見どころはズバリ4つ。顔をのぞかせている石たち、段々になった表面、古墳を取り囲んだ一段低い所、そして合体部分のシャープなくびれ。でももっと他にありそうですよ。周囲を散策しながら探してみましょ。



AR



ちょっと足を延ばせば... **ロングコース**

⑤ 岩原横穴群

ロングコースでちょっと足を延ばしてみたいはいかがですか?岩壁に横に掘られた穴たちとの、新たな出会いが待っていますよ。岩原横穴群を見上げてみれば、しっとりとした佇(たたず)まいに古代人の息吹が感じられます。トイレ休憩の後、さあ出発です。階段登りにチャレンジ!!!



古代アートの粋、双脚輪状文との出会い

⑥ 横山古墳

古墳との対話は、ここでおしまい。極めつけは、横山古墳。熊本市の植木町から移築された石室には、とても珍しい絵柄、双脚輪状文が浮かび上がっています。灰(ほの)かな灯りを頼りに、よ〜く目をこらしてください。古代人たちの心が見えてきそうですよ。



AR

